

## 第62回全国博物館大会開催要項

### 大会テーマ

#### 多様化する博物館—対話と連携で未来を探る—

第62回全国博物館大会は、「多様化する博物館—対話と連携で未来を探る—」をメインテーマとして開催します。

本大会の開催地三重は、昨年第62回式年遷宮が行われた、日本人の心のふるさととして親しまれている伊勢神宮や世界遺産の熊野古道を有する地です。また、本年4月には従前の三重県立博物館が三重県総合博物館として地域文化の発展と新たな地域創造を目指してスタートを切ったところであり、まさに、理想的な博物館像の今日的意味を探ることが求められている状況です。

本大会においても、各博物館が人々や地域社会のニーズに応えつつ更なる発展ができるよう、他の機関等との積極的な対話・連携を通して博物館の総合力を高めていく方策について考えます。

このメインテーマのもと、基調講演、全国博物館フォーラム、シンポジウム及び分科会を通じて、博物館の置かれている現状を認識するとともに、課題等の情報を共有し、今後の各博物館の活動をより良いものとするべく考える機会とします。

(1) 基調講演では、三重県知事鈴木英敬氏から「日本の博物館／文化について、知事として思うこと」について講演をいただきます。

(2) 全国博物館フォーラムでは、日本博物館協会のほか、全国科学博物館協議会、全国美術館会議、全国歴史民俗系博物館協議会、日本動物園水族館協会の館種別組織、文部科学省、文化庁の代表に登壇していただき、現状の博物館を取り巻く課題の中から数テーマを取り上げ、フロアからの発言を求めつつ意見交換を行い、今後の取組についての共通基盤の形成を目指すとともに、重要な点については大会決議にも反映させます。

(3) シンポジウムでは、「今、求められる新しい博物館像」と題して、少子高齢化、高度情報化など社会環境が大きく変わる中で、学校教育、生涯学習、地域振興など様々な場面において求められている新たな博物館像について、実例の紹介も交えながら、パネリスト及び参加博物館園の方々と議論を深めて、今後の博物館の対話と連携の在り方について考えます。

(4) 分科会では、全国博物館フォーラム及びシンポジウムを受けて、①「中高生と博物館」(分科会1)、②「観光・まちづくりと博物館」(分科会2)、③「博物館資料をめぐる課題」(分科会3)のテーマのもと、それぞれ事例発表の後、参加博物館園の方々と議論を深めていきます。

あわせて、伊勢・志摩・鳥羽を中心とする文化施設等の見学を通じて、今後の博物館の活動に役立てるとともに、参加の方々の意見交換や交流の機会となることが期待されます。

主 催 公益財団法人日本博物館協会

共 催 三重県  
三重県教育委員会  
津市  
津市教育委員会  
三重県博物館協会

後 援 文部科学省

協 賛 株式会社丹青社  
東京海上日動火災保険株式会社  
株式会社トータルメディア開発研究所  
株式会社乃村工藝社

会 期 平成26年11月19日(水)～21日(金) 3日間

会 場 三重県総合文化センター及び三重県総合博物館  
三重県総合文化センター  
住所：〒514-0061 津市一身田上津部田 1234  
TEL (059) 233-1111 (代表) FAX (059) 233-1115 / 1121  
三重県総合博物館  
住所：〒514-0061 津市一身田上津部田 3060  
TEL (059) 228-2283 FAX (059) 229-8310

参 加 者 1. 本協会加盟の下記の者  
維持会員  
賛助会員  
2. 三重県内の博物館関係者  
3. その他博物館協会が認めた者

<日程>

第1日目：11月19日（水）

時 間	プ ロ グ ラ ム
12:30～13:30	受付 (中ホール入口)
13:30～14:15	開会式 (中ホール) 挨拶：銭谷 眞美 日本博物館協会会長 祝 辞：文部科学大臣、三重県知事、津市長 表彰式：顕彰、棚橋賞、博物館活動奨励賞
14:15～14:20	全体会議、決議起草委員選出 (同上)
14:30～15:15	基調講演 「日本の博物館／文化について、知事として思うこと」 (同上) 講師 三重県知事 鈴木 英敬
15:30～17:00	全国博物館フォーラム (同上) 司会 半田 昌之 日本博物館協会専務理事 講師 全国科学博物館協議会 理事長 林 良博 講師 全国美術館会議 副会長 山梨 俊夫 講師 全国歴史民俗系博物館協議会 国立歴史民俗博物館長 久留島 浩 講師 日本動物園水族館協会 会長 荒井 一利 講師 文部科学省生涯学習政策局社会教育課 課長 谷合 俊一 講師 文化庁文化財部美術学芸課 課長 早川 俊章
17:15～17:45	朗読劇『ゼロ弾きのゴーシュ』 (同上) ※ 津市の街中で展開されている作品のリーディング公演を 博物館大会の舞台でご覧いただきます。
18:00～18:30	移 動
18:30～20:30	情報交換会 (ホテルグリーンパーク津)

\* 三重県立美術館から

午前10時から12時の間に、三重県立美術館受付にて、提出された参加申込書の写しをご提示いただければ、三重県立美術館をご覧いただけます。

なお、11月21日（金）に保存修復に関するワークショップを開催する予定です。

第2日目：11月20日（木）

時 間	プ ロ グ ラ ム
9：00～11：15	シンポジウム「今、求められる新しい博物館像」 (中ホール) 司会 三重県総合博物館 館長 布谷 知夫 講師 東京都美術館 交流係長 佐々木 秀彦 講師 萩博物館 学芸専門監 樋口 尚樹 講師 岐阜女子大学特別客員教授／三重県総合博物館ミュージアム パートナー 富本 真理子
11：20～12：30	展示会プレゼンテーション (中ホール) / 決議起草委員会 (第2リハーサル室)
12：30～13：15	昼食、休憩
13：15～16：15	<b>分科会1「中高生と博物館」</b> (レセプションルーム) 司会 四日市市立博物館 館付主幹 川本 一也 司会 松浦武四郎記念館 学芸員 山本 命 講師 丹青研究所文化空間情報室 室長 石川 貴敏 講師 鈴鹿高等学校自然科学部顧問・教諭 西飯 信一郎 講師 松阪市文化財センター 主査 大木 栄 <b>分科会2「観光・まちづくりと博物館」</b> (大研修室) 司会 亀山市歴史博物館 館長 小林 秀樹 司会 斎宮歴史博物館 主幹・課長代理 星野 利幸 講師 福井県立恐竜博物館営業推進課 課長 梅田 克昌 講師 NPO 法人 伊勢河崎まちづくり衆 理事長 高橋 徹 講師 亀山市市民文化部まちなみ文化財室 室長 嶋村 明彦 講師 明和町斎宮跡・文化観光課 文化財保存活用監 中野 敦夫 <b>分科会3「博物館資料をめぐる課題」</b> (中ホール) 司会 三重県立美術館 課長 田中 善明 司会 朝日町歴史博物館 次長 浅川 充弘 講師 海の博物館 館長 石原 義剛 講師 横浜美術館 主任学芸員 端山 聡子 講師 三重県総合博物館展示・資料情報課 主査 間瀬 創
16：30～17：00	全体会議、閉会式 (中ホール)
17：30～18：30	三重県総合博物館 (MieMu) の展示等案内 ※ご希望の方は、17：30分にMieMu 3F レクチャールームにご集合 ください。

分科会1：博物館の利用者の中では中高生の利用が際立って少ないが、逆に中高生が力を発揮して、博物館の事業をけん引しているような例も生まれている。中高生の博物館利用についての具体的な方策を探る。

分科会2：博物館の活動により各地から人を集め、同時にまちづくりにつながるといように「観光とまちづくり」が両立することが望まれる。そのような事例を紹介しながら博物館と地域社会とのかかわりについて考える。

分科会3：博物館活動の基礎である資料については、様々な視点からの議論がされているが、この分科会では博物館資料をどう保存し、そして収蔵するだけでなく、どう活用していくことができるのかを議論したい。

第3日：11月21日（金）

時間	プログラム
9:00～16:00	施設見学

\*9時より自由参加プログラムとして、施設見学を行います。（参加費無料・貸切バス利用）

ご希望のコースをお選びの上お申し込みください。

<施設見学コース>

◆Aコース（伊勢・鳥羽コース）

津駅 9:00

⇒10:15 式年遷宮記念せんぐう館・神宮（外宮） 11:30

⇒11:45 河崎の街並（昼食） 13:00⇒13:40 鳥羽水族館または真珠博物館⇒鳥羽駅 16:00（解散）

※途中解散希望の方：昼食前（伊勢市駅）、昼食後（宇治山田駅）

◆Bコース（鳥羽・志摩コース）

津駅 9:00

⇒10:30 海の博物館 11:30⇒11:45 鳥羽展望台（昼食） 12:15⇒12:45 磯部駅

⇒13:00 志摩市歴史民俗資料館 13:00⇒13:30 志摩マリンランド 15:30

⇒賢島駅 16:00（解散）

※途中解散希望の方：昼食後（志摩磯部駅）

◆Cコース（松阪・伊勢コース）

津駅 9:00

⇒10:00 松阪商人の館・旧長谷川邸・本居宣長記念館 11:30

⇒12:00 昼食兼斎宮歴史博物館 13:30⇒14:15 式年遷宮記念せんぐう館・神宮（外宮） 15:30⇒伊勢市駅 16:00（解散）

※途中解散希望の方：昼食前（松阪駅）